



防災カフェ

— 冬への備えを 怠らずに —

気象庁では、異常気象の要因となり得るとされるエルニーニョ現象とラニーニャ現象の監視を行っており、先日、今年の冬にかけてはラニーニャ現象が続く可能性が高いと発表しました。

ラニーニャ現象についての詳しい説明は省きますが、ラニーニャ現象発生時には北海道で局地的に大雪となる傾向があり、その理由として偏西風の蛇行や低気圧の影響が考えられます。過去にも偏西風が例年より南へ蛇行したことによって、強い寒気が北海道ではなく本州に流れ込みやすくなったことから、北海道付近の冬型の気圧配置が例年と比べて弱まり、低気圧が北海道付近を通過、または付近に停滞する例が多くみられました。



低気圧による雪は、冬型の気圧配置による雪

に比べて、短時間で降雪が強まることが多い上、全般的に降雪範囲が狭くなるため、局地性が高まりやすくなります。そのため、全体的には平年並み、平年より少ない降雪量となっても、ピンポイントでの豪雪、ドカ雪となる地域が発生すると考えられます。

昨シーズンもラニーニャ現象の影響下にあり、市では、令和4年1月14日に130cmの積雪深に達し、これまで最高だった平成11年3月6日の115cmを上回るなど大雪に見舞われました。

今シーズンの降雪量の予測は難しいですが、本格的な降雪時期を迎える前に、除雪機やスコップなどの除雪道具やストーブなどの給排気管の点検を行うとともに、屋根の雪下ろしを行うためのヘルメット、命綱などの準備、また来春の融雪に備えて排水溝のゴミ清掃などの対策を万全におきましょう。

●詳細 危機対策係 ☎27-7058

ご家庭でのストーブ火災にご注意を！！

寒さが本格化するこれからの季節は、ストーブ等の暖房機器を使用する機会が増え、ストーブによる火災が増加します。

電気ストーブは、裸火を使っていない安心感や、給油等の手間がかからないことから、使用者の注意不足による火災が多く発生しています。

また、石油ストーブ、石油ファンヒーター等による火災も多く発生していますので、対策を再確認し、火災を防ぎましょう。

■ストーブ火災を防ぐポイント

- ①ストーブの周りは、常に整理整頓をする
- ②ストーブの近くでスプレーなどを使わない
- ③給油をする際にはストーブを切る
- ④カートリッジタンクの口金はきちんと閉める
- ⑤布団、カーテン、ふすまなどの燃えやすい物のそばではストーブを使用しない
- ⑥ストーブの近くに洗濯物などを干さない。



●詳細 芦別消防署保安係 ☎22-3106

芦別消防団員を募集

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。

年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係 ☎22-3106